

2022年1月13日

関係各位

マネックス証券株式会社

主要ネット証券初！決算速報サービス『米国株決算フラッシュ』を提供開始 ～7割を超す米国上場企業の決算結果のグラフ化など～

マネックス証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：清明祐子）は、2022年1月13日（木）12：00（予定）より、米国上場企業の7割を超す^{※1} 決算速報をグラフにし、市場予想と比較して配信するサービス『米国株決算フラッシュ』（以下「本サービス」）の提供を株式会社アイフィスジャパン（本社：東京都千代田区 代表取締役：大澤弘毅）とともに開始しますので、お知らせいたします。

なお、7割を超す米国上場企業の決算結果をグラフにし、市場予想と比較して公表後数分以内で提供するのは、主要ネット証券^{※2} で初めてです。

■背景

マネックス証券はこれまでも米国株サービスにおいて 4,700 超の米国上場企業を取扱うとともに、チーフ・外国株コンサルタントの岡元 兵八郎による米国株レポートや 10 年以上の企業業績が確認できる「マネックス銘柄スカウター 米国株」など、米国株の日本語による情報提供に力を入れてまいりました。

本サービスは、米国上場企業の公表数値を瞬時に読み取り、決算速報を行いますが、当該速報の中でグラフ等を交えつつ、情報判断の目安となる市場予想との比較まで言及している点で独自性のあるサービスです。

この度、個人投資家の米国株投資の環境が更に向上し、豊かな資産形成に資すると考え、お客様への提供を決定いたしました。

※1 米国上場企業のうち臨時報告書（以下「8-K」）で開示を行っている企業

※2 2022年1月13日現在マネックス証券調べ。主要ネット証券は、au カブコム証券・SBI証券・松井証券・楽天証券・マネックス証券を指します。（au カブコム証券・松井証券は外国株の取扱いはありません）

■概要

本サービスは、米証券取引委員会（以下「SEC」）を通して公表された「8-K」資料から HTML 解析により売上高、純利益、1株当たり利益等の決算数値を読み取るとともに、市場予想との比較も交えて決算を伝える自動生成ニュースで、日本語にて配信されます。

マネックス証券に外国株取引口座を保有するお客様が利用可能な、「マネックス銘柄スカウター 米国株」の機能の1つとして提供します。

本サービスには以下のような特長があります。

- (1) 「8-K」公表後数分以内に日本語でニュースを配信
- (2) 高度な HTML 解析により 7 割を超す米国上場企業をカバー
「8-K」は企業ごとにフォーマットが異なるため、決算数値の特定が非常に困難なケースが少なくありませんが、高度なマッピング技術の導入により、7 割を超す企業の決算数値を載せたニュース生成を実現。更に、その他の企業についても決算等財務関連の開示があったことをお知らせするニュースが生成されるので、「8-K」を開示するほぼすべての企業において何らかのニュースが配信されます。
- (3) 市場予想と比較し、グラフ、一言コメントで決算結果を可視化
市場予想は信頼性の高いデータソースであるファクトセット社(英名:FactSet Research Systems Inc.)提供の「FactSet コンセンサス」を採用し、棒グラフで解りやすく、一言コメントも同時に掲載されます。
- (4) ニュース元となる「8-K」の確認も可能
配信される全てのニュースで、ニュース元となる 8-K を確認することができます。

<米国株決算フラッシュ画面イメージ>

決算発表 2021/10/29 06:30 (日本時間)

米国証券取引委員会サイト

アップル (AAPL)

ニュース生成元となる
EDGAR 8-Kへのリンク。

アップル、本決算は28.8%増収62.2%増益

10月28日(現地時間)、アップル<AAPL>は4Qの決算を発表した。主な業績は以下の通り。

四半期業績 (4Q)

4Qの業績は増収増益。

売上高：対前年同期28.8%増の834億ドルとなった。アナリスト予想の851億ドルを2%下回った。
純利益：対前年同期62.2%増の206億ドルとなった。アナリスト予想の203億ドルを1.4%上回った。
1株当たり利益：1.24ドル。前年同期の水準から0.51ドル増加した。アナリスト予想と同水準だった。

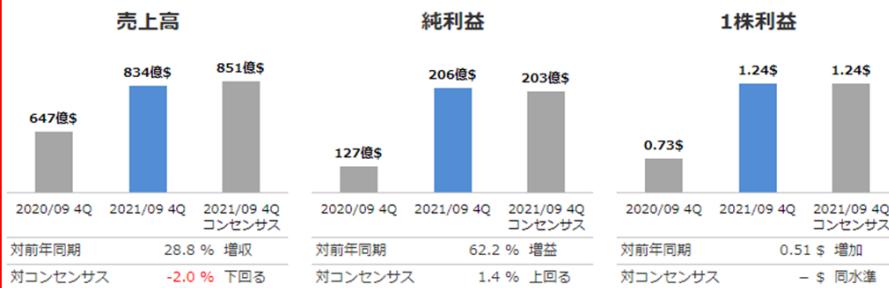
通期業績 (12か月)

当会計年度の通期業績は増収増益。

売上高：対前期33.3%増の3658億ドルとなった。アナリスト予想の3662億ドルを0.1%下回った。
純利益：対前期64.9%増の947億ドルとなった。アナリスト予想の938億ドルを1%上回った。
1株当たり利益：5.61ドル。前期の水準から2.33ドル増加した。アナリスト予想を0.02ドル上回った。

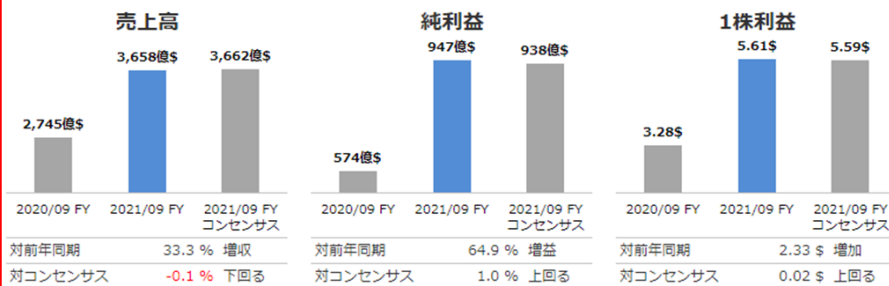
3か月および累計の売上高、純利益、EPSについて記述。アナリストがカバーしている銘柄についてはFactSetとの比較についても言及。

四半期業績



上の記述で取り上げた四半期業績および累積業績の3項目に関するグラフ及び一言コメントを掲載。

通期業績



四半期業績

決算期	月数	区分	発表日	売上高	営業利益	税引前利益	純利益	1株利益	
2020/09	3	会社実績		64,698.0	14,775.0	14,901.0	12,673.0	0.73 \$	
!	2021/09	3	会社実績	2021/10/28	83,360.0	23,786.0	23,248.0	20,551.0	1.24 \$
	2021/09	3	コンセンサス	2021/10/26	85,054.9	24,201.3	24,142.5	20,258.8	1.24 \$

通期業績

決算期	月数	区分	発表日	売上高	営業利益	税引前利益	純利益	1株利益	
2020/09	12	会社実績		274,515.0	66,288.0	67,091.0	57,411.0	3.28 \$	
!	2021/09	12	会社実績	2021/10/28	365,817.0	108,949.0	109,207.0	94,680.0	5.61 \$
	2021/09	12	コンセンサス	2021/10/26	366,183.9	108,727.9	109,608.1	93,772.3	5.59 \$

*単位は百万ドル、!は今回発表内容

PL4項目およびEPSに関する今回実績、前年同期実績、前日時点FactSetコンセンサスを掲載。

詳細はマネックス証券ウェブサイト (https://info.monex.co.jp/news/2022/20220113_02.html) をご覧ください。

■「マネックス銘柄スカウター 米国株」について

銘柄分析の利便性を向上させるファンダメンタルズ分析ツールです。

「マネックス銘柄スカウター 米国株&中国株」は2020年2月に提供を開始しました。^(※)
³⁾ 米国株や中国株について「過去 10 期以上の企業業績」をわかりやすいグラフで提供するほか、「長期的な配当履歴」「四半期配当履歴」「過去 5 年間の PER」などのデータを表示します。提供開始から現在までに月間ページビューは 1.6 倍まで増加しており、個人投資家から非常に高い評価も頂いています。

※3 2020年2月19日(水) プレスリリース：

ネット証券初、外国株の過去 10 期以上の企業業績をグラフで表示
～「マネックス銘柄スカウター米国株&中国株」の提供を開始～

https://info.monex.co.jp/press/pdf/20200219_scouter_pr.pdf

以上

【マネックス証券でのお取引に関する重要事項】

マネックス証券が扱う商品等には、価格変動等により元本損失・元本超過損が生じるおそれがあります。

投資にあたっては、契約締結前交付書面、目論見書の内容を十分にお読みください。

【マネックス証券株式会社について】

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 165 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本暗号資産取引業協会、

一般社団法人 日本投資顧問業協会